

令和5年度

看護学研究科（博士後期課程）

出題の意図・解答のポイント

令和4年9月18日

高知県立大学大学院

小論文

問 わが国は地域を基盤とした「地域共生社会」へと舵を切りました。地域共生社会へと舵を切ることになった現状の課題を分析し、それらをふまえ今後どのような看護を創造しますか、あなたの考えを述べてください。

(200点)

<出題の意図>

この設問を通して、地域共生社会へと舵を切ることになった現状の課題をふまえながら、どのような看護を創造するかをみる。また、論述を通して、論理性、抽象的思考力、分析力、独創性をみる。

<解答のポイント>

地域共生社会へと舵を切ることになった現状の課題として、医療・福祉ニーズの多様化・複雑化、人口減による公共サービスの担い手の不足、血縁・地縁といったつながりの弱体化などをふまえ、どのような看護を創造するか、自分の考えを述べていること。

英語

I 次の英文を読み、下記の質問に日本語で答えてください。

(50点)

出典: Beth L. Rodgers, Preface: Developing Nursing Knowledge : Philosophical Traditions and Influences, Lippincott Williams & Wilkins, p. ix, 2005. より抜粋

<出題の意図>

大学院博士後期課程において、看護学を探究するために必要となる英語専門雑誌の内容を理解するための基礎的な英文読解力をみる。

問1 看護分野における哲学の影響について、筆者はどのように述べていますか、要約してください。

(25点)

<解答のポイント>

以下の内容を含んでいること。

- ・ 看護師の思考と行動には、看護哲学とそれを取り巻く社会の哲学が反映されている
 - ・ 哲学は、真理、知識、探究心、善良さ、尊厳、そして健康に関する重要な問題に影響を及ぼす
 - ・ 看護師がどのように目標を設定し、患者や家族と関わり、コミュニティを形成し、実践環境に影響を与え、医療政策に影響を与えるのか、看護師の行動すべての根底に哲学がある
- など

問2 看護の発展における哲学の重要性について、筆者の記述も参考にして、あなたの考えを述べてください。

(25点)

<解答のポイント>

提示された英文をふまえ、自らの考えを述べていること。

Ⅱ 次の英文を読み、下記の質問に日本語で答えてください。

(50点)

出典: Kathleen M. White, Introduction: Kathleen M. White, Sharon Dudley-Brown, Mary F. Terhaar, Translation of Evidence Into Nursing and Healthcare Third edition, Springer Publishing Company, pp. xxiii-xxiv, 2020. より抜粋

<出題の意図>

大学院博士後期課程において、看護学を探究するために必要となる英語専門雑誌の内容を理解するための基礎的な英文読解力をみる。

問1 実装科学、実装研究について筆者はどのように述べていますか、要約してください。

(25点)

<解答のポイント>

以下の内容を含んでいること。

- ・実装科学とは、研究成果やその他のエビデンスを日常の実践に体系的に取り入れ、その結果医療サービスやケアの質と有効性を向上させるための方法を科学的に研究するものである
- ・実装研究は、実際の場面において、介入策の機能や組織文化の役割の検証、エビデンスを取り入れ持続可能性を促進する方法など実装過程の側面に焦点を当てている。
- ・実装研究のデザインには、エビデンスのタイプ、関与する実践者、組織の特性との関係における実装戦略の評価と検証が含まれる
など

問2 看護研究の成果を社会実装するためにどのような戦略が必要ですか、筆者の記述も参考にして、あなたの考えを述べてください。

(25点)

<解答のポイント>

提示された英文をふまえ、自らの考えを述べていること。